

釧路管内町村職員採用資格試験 (高校卒)のお知らせ

令和8年度釧路管内町村職員の採用資格試験《高校卒》が行われます

◆試験区分／高校卒

◆受験資格／平成14年4月2日から平成20年4月1日に

生まれた方で、高校・短大・専門学校卒業及び卒業予定の方

▽令和8年4月の町村職員新規採用予定者数／下の表のとおり

町村名	釧路町	厚岸町	浜中町	標茶町	弟子屈町	鶴居村	白糠町	合計
一般事務<高校卒>	2人	2人	3人	1人	2人	1人	5人	16人

◆一次試験

・日時／9月21日(日)

・会場／釧路町公民館 大会議室(釧路町河畔7丁目52番地1)

・合格発表／10月16日(木)(釧路管内各町村役場および釧路町村会に掲示)

◆受付期間／7月22日(火)～8月21日(木)まで受付します(月曜日～金曜日の9時～17時までで、土曜日・日曜日・祝日は受け付けません。)。なお、郵送の場合は8月21日までの消印有効。

※受験手続きなど、詳細はお問い合わせください。

受け付け・問い合わせ先／役場総務課職員係 ☎ 4 8 2 - 2 9 1 2 (課直通)
釧路町村会 ☎ 0 1 5 4 - 4 3 - 0 6 4 9

児童扶養手当・特別児童扶養手当の 現況届について

●児童扶養手当

父母の離婚などによるひとり親家庭などの生活の安定と自立を助け、児童の福祉の増進を図るために手当を支給する制度です。

●手当の金額(月額)

児童扶養手当 所得により支給額が変わるため個別にご案内しています。

特別児童扶養手当 ▶ 1級該当児童1人につき56,800円 ▶ 2級該当児童1人につき37,830円

●現況届の提出

現在、児童扶養手当、特別児童扶養手当を受けている方で引き続き受給資格を有する方は、現況届を以下の期間内に提出しなければなりません。

児童扶養手当／8月1日(金)～29日(金)
特別児童扶養手当／8月12日(火)～9月11日(木)

※対象の方には別途、個別にご案内します。

●特別児童扶養手当

身体や精神に障がいのある20歳未満の児童について、児童の福祉の増進を図るための制度です。

問い合わせ先 児童扶養手当について／役場健康こども課こども支援係 ☎ 4 8 2 - 2 9 3 5 (課直通)
特別児童扶養手当について／役場福祉課地域福祉係 ☎ 4 8 2 - 2 9 2 1 (課直通)

防災ワンポイントコーナー

8月7日(木) 町総合防災訓練を実施します

大地震の発生を想定し、避難行動や避難所内の避難スペース設営を行う、町総合防災訓練を実施します。

●日時：8月7日(木) 10時～13時(荒天時などは中止)

訓練開始の合図として、大地震の発生を消防スピーカーでお知らせします。

実際の地震発生とお間違えないようお願いします。

●場所：弟子屈中学校体育館に「訓練」避難所を開設します。

弟子屈中学校の駐車場は使用できませんので、徒歩での行動を原則とします。敷地内では係員の誘導に従ってください。なお、避難所内は衛生的配慮のため土足禁止ですので、上履きを持参してください。

●内容：避難行動および避難経路の確認、避難所生活の体験(防災ベッドやパーティションの組立て)、炊出し(カレーライス)の試食など

「弟子屈町防災士会(仮称)」を設立、一緒に活動しませんか。

災害時には、公的機関による「公助」だけでは対応できず、「自助」「協働」が重要とされています。

社会のさまざまな場で防災力を高める活動が期待され、そのための十分な意識と一定の知識・技能を修得した者を、日本防災士機構が「防災士」として認証しています。

町内には二十数名の防災士が誕生しており、その中の有志が準備委員会を立ち上げ、「弟子屈町防災士会(仮称)」を設立することになりました。

防災士の資格をお持ちの方はぜひ参加いただき、自分自身のスキルアップ、家庭・地域・職場などにおける防災・減災の支援役として活躍できるよう、共に活動して行きましょう！

▶ 設立総会：9月1日(防災の日) 18時～ 町公民館研修室

▶ 会員資格：正会員……防災士の資格を取得している方

賛助会員……会の目的に賛同いただける「個人」「団体」「企業」

▶ 問い合わせ先：準備委員会 藤原 ☎ 090-3775-8779



問い合わせ先／役場総務課防災情報係 ☎ 4 8 2 - 2 9 1 2 (課直通)

第三回アイヌ文化研究会 「アイヌの食文化について」

今回は、本田優子先生による「アイヌの食文化」を深掘りします。特別ゲストとして平取町二風谷より貝澤美和子先生をお招きします。貝澤先生は、平取アイヌ文化保存会食文化長として、アイヌの伝統料理普及と後継者の育成に尽力されています。

8月28日(木) 15時30分～17時

1. 本田 優子先生 講演
2. 貝澤美和子先生との対談

町公民館 入場無料



講師：札幌大学教授
本田 優子 先生



特別ゲスト
貝澤 美和子 先生

主催：NPO 法人弟子屈自然共生協会「サロロンカミ」
後援：町教育委員会



イオマンテリムセ(札幌大学ウレシバクラブ)

問い合わせ先／080-1883-2140 (三上)